

# シルヴァン・旭西・ギニャール 40年間琵琶に魅了されて

「小組曲」

「熊谷と敦盛」(奏者:松本旭彩)

「筑前琵琶の音楽特徴—記譜法と曲の構造」

「那須与一」

「壇ノ浦」

2023年11月1日(水)15時30分開演 (15時10分開場)

同志社女子大学京田辺キャンパス頌啓館K101ホール【入場料無料/申込不要】

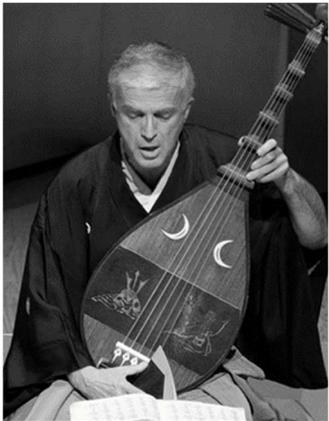


写真:琵琶曲図書館

シルヴァン・旭西・ギニャール

Silvain Kyokusai Guignard

(楽器:筑前琵琶) 1951年スイスに生れる。1975年チューリヒ市立音楽院でピアノの教授資格を取得後、チューリヒ国立大学に入学。1983年ショパンのワルツ研究によって音楽学博士号(Ph.D)を取得。同年琵琶の研究のために日本文部省留学生として来日。大阪大学文学部に在籍すると共に筑前琵琶を橘会宗範の山崎旭萃(人間国宝)のもとで学ぶ。1988年から大阪学院大学国際学部で比較芸能論を担当。1993年高槻市制50周年記念高槻芸術選賞の文化奨励賞を受賞。1996年日本琵琶楽協会の33回琵琶コンクール特別賞受賞。同年、筑前琵琶橘会師範の資格を取得。1999-2003年同志社女子大学音楽学科教授。2004-2022年大阪学院大学国際学部教授。現在、大阪学院大学名誉教授。スイス在住。

-Access・お問い合わせ-

同志社女子大学京田辺キャンパス 〒610-0395 京都府京田辺市興戸南銚立97-1  
(近鉄線「興戸」駅より徒歩10分、JR学研都市線「同志社前」駅より徒歩3分(正門まで))

※駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

Tel: 0774-65-8501 (学芸学部音楽学科直通)

本学HP <https://www.dwc.doshisha.ac.jp>

